

## 聴覚を刺激

5月29日、早来ライオンズクラブ主催の「大平まゆみヴァイオリンコンサート」が早来中学校で開催されました。大平さんは、楽器や音楽に対する思いを話しながら、世界各国の音楽をヴァイオリンのみで演奏。モーツァルトやバッハなど、テレビや音楽の授業で必ず聞いたことのあるメロディが生徒たちの耳を刺激。プロの音楽家による音色に魅了された時間となりました。



## 夢民舎のチーズに

三國シエフ推奨品シール  
町内でチーズを製造するプロセスグループ夢民舎のチーズ3品(カマンベール、スモークカマンベール、ブルーチーズ)がフレンチ料理人三國清三さんの推奨品ギフトに選ばれました。

製品パッケージには推奨品シールが貼られ、旅先からの土産品としてギフトカタログに掲載されるほか、町内限定で販売されます。

道内産のチーズとワインを観光振興につなげたい北海道の動きに注目する同社西嶋取締役専務は、多くの人に道内産のチーズを味わって欲しいと話していました。



推奨品シール付きパッケージは、町内でも販売しています

## 東京から移住

遠浅で夢を実現させた  
白川さんを紹介します

5月18日、馬の顔と蹄鉄を組み合わせたロゴが目印の、ペンション『ノースゲートインアピラ』が白川達夫さん夫婦によって遠浅駅前におオープンしました。

宿屋を経営することが夢だった白川さん。遠浅に移住して来るまでに東京で開催された移住フェアや安平町での移住体験への参加のほか、月に一、二度東京から足を運び土地を選定。そして、新千歳空港からも近く、自然を感じられることや馬産地というような立地環境の良さから安平町遠浅でペンションを構えることに決め、第一子の誕生を機に夢を達成させました。念願だったペ



ンションをオープンさせた今は、「周りの支えがあつてここまでたどり着くことができた」、「夢を達成したといつても始まったばかり。10年20年と続けて、多くの人に来てもらえるように頑張りたい。」と更なる夢を語ってくれました。

ペンションの売りの1つは、ペンション経営を始めるに向けて北海道フードマイスターの資格を取得した奥さんの里恵さんが作る「食事」。里恵さんが振舞う料理には、地元食材を用いるというこだわりがあり、「この土地で採れたものを提供できると、口にした人に喜んでもらえる」、「提供する料理を通じて安平町の良さも伝えていきたい」と話し、昔ながらのずっしりとしたベイクトチーズケーキは、宿泊者に一番人気と教えてくれました。料理だけでなく、蹄鉄をモチーフにしたドアベルや木のぬくもりを感じる室内など、多くのこだわりが見られます。

一般的にペンションといえは音漏れが心配されますが、

壁やドアには防音を施し、「小さいお子様が一緒でも安心して利用することができま」と、宿泊者への配慮も感じられました。

安平町の皆さんの優しさや温かさにも触れ、「さまざまの方と協力して、くつろぐことのできる空間を作り上げていきたい」、「東胆振へ訪れる際は気軽に訪れて下さい」とペンションの利用を呼び掛けていました。

温もりを感じられる空間と温かな家族が迎え入れてくれる『ノースゲートインアピラ』。心を癒しにご利用になられてはいかがでしょう。



※今月の写真のページはお休みします。